

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	主な実施内容
川上	萩阿武川温泉とその周辺に賑わいを創出し、シニア世代が戻り、元気に働く地域を創造する。	1	カヌーによる地域振興	○	○	○	カヌーイベント、カヌー教室の実施
		2	川上農林産物直売所の販売力強化	○	○	○	キャンプ食材の販売開始
		3	テナント山酔の集客力強化	○	○	○	山酔でイタリアンレストラン サルーテオープン R5.5月
		4	阿武川温泉の集客力強化	○	○	○	季節風呂の実施
		5	阿武川ダム湖を活用した地域振興	○	○	○	Labuフロンティア協会設立、フィッシング事業開始
		6	萩阿武川温泉公園一帯の集客力強化	○	○	○	「AbuRiverBaceCamp」ホームページ運用開始
田万川	道の駅ゆとりパークたまがわを核とした地域の賑わい創出について	1	道の駅の集客力強化	○	○		たまがわまつりの実施
		2	道の駅の情報発信力強化・商品開発PR強化	○	○	○	毎月第1土曜日の出店
		3	須佐・田万川地域の一体的な旅行商品開発	○	○	○	道の駅を拠点とした観光周遊サイクリング
		4	生涯学習団体の地域外団体との交流事業	○			
	市民農園の開設	5	市民農園の開設	○			協議・農園候補地選定
	異なる機能の小さな施設を複数創出	6	異なる機能の小さな施設を複数創出（空き家活用）				
須佐	弥富そばのブランド化	1	弥富そば飲食店事業の展開	○	○	○	R1.12.龍の里やどみオープン
		2	そば打ち体験等のプラン実施	○			
		3	そば加工品の販路拡大	○	○	○	萩そば商品販売
	地域内の空き家活用について	4	古民家を活用したガレージセール	○	○		H30.10～毎月実施 R4からは休止
	地域が賑わうイベント企画	5	地域間マラソン大会の実施	○	○		みことマラソン大会の実施
	須佐駅周辺を中心とする地域経済の活性化	6	ふれあいステーション須佐の活性化	○	○	○	H31.4～いかマルシェの開設・運営、駅前を中心としたイベント
		7	ジオパーク活動の推進	○	○	○	新規ジオガイドの増員・育成
旭	農産物加工販売所つつじの活性化	1	鮮魚の販路拡大	○	○	○	H30大島の協力で実証販売。現在は、市内の鮮魚店等と提携。
		2	新たなニーズに応える飲食営業を実施	○	○	○	軽食店舗の設置⇒パン屋が入店
		3	つつじの商品集荷サービス・送迎	○	○		集荷サービスの実証事業を実施⇒今後の展開を検討
		4	施設での野外フェスティバル等				
	萩往還を生かした旭地域のファン増加	5	萩往還の環境整備	○	○	○	地域事業計画に位置づけ計画的に推進
		6	萩往還の利便性向上と集客の仕掛けづくり	○	○	○	H31ワンデーウォーク参加者へニーズ調査、R3送迎サービス開始
	道の駅あさひと佐々並伝建地区の賑わい創出	7	伝建地区の集客力強化（集客・体験イベント）	○	○	○	木工体験、豆腐作り、どうしんでやろう会事業
		8	道の駅あさひの集客力強化	○	○	○	道の駅あさひのコンビニ化
大島	大島ブランドを広め、来島者を増やし賑わいを創出する	1	鮮魚の販路拡大	○	○		H30旭での実証販売
		2	離島留学の実施	○			教育委員会視察、学校運営協議会検討
		3	島内に特産品販売所を開設				
		4	観光客の誘致（魚釣りイベント）				
集計	12テーマ	31		27	22	17	

3か年分プラン合計	項目
19テーマ	52

協議・着手	実証事業	事業化
42	26	21

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	備考
むつみ	道の駅などの経済施設を中心として、田舎の良さを生かした取組を推進し、賑わいを創出	1	独自商品による施設の集客力アップ（商品開発）				
		2	地域ビジネスの創出	○			R4年度、住民主体の店舗運営を検討も見送り
		3	イベントに併せた交流人口の拡大	○		○	菜の花イベント、ふるさと祭りでの実証イベント 地域彩り事業で交流促進
福栄	交流事業を推進し、多くの人が地域を訪れ、将来的に福栄で起業できる人材を育成	1	民泊事業の推進	○		○	萩市ふるさとツーリズム協議会を中心にインバウンドを主とした農村交流の民泊事業実施
		2	「食」「歴史的資源」を活用した交流人口の拡大	○	○	○	「ハビネスふくえ」や「紫福ふれあい市」での交流人口拡大 事業⇒地域彩り事業で実行委員会立ち上げ・実施
		3	小中学校との連携事業	○			
三見	道の駅萩・さんさん三見を拠点とした地区の活性化	1	道の駅を拠点とした事業展開（ピワ産品拡大事業）	○			道の駅に特産品用冷凍庫を購入、ピワ茶の販売手法検討
		2	三見地区を周遊・体験する取組（体験イベント）	○			お試し暮らし住宅のオープンに合わせ協議開始
		3	釣り体験・漁家民泊事業の推進				
大井	大井農水産物ブランドのファンを増加させるとともに、だれもが住みやすいまちをつくる	1	大井農水産物のブランド化（イベント・PR）	○	○	○	R5年度から「大井において！とれとれ祭」開催
		2	公民館を中心とした交流事業の活性化				
見島	見島に縁のある方、出身者、島暮らしに興味のある方が見島の暮らしに魅力を感じ、移住者や島との関りを持つ人を増やす	1	見島の青年コミュニティの発足	○			見島ふれあい交流センターに若年世代、子育て世代が集う拠点づくり
		2	滞在型観光プログラムの作成、PR				
		3	見島の特産品販売力の強化	○			
		4	体験活動の受入れ				
相島	これからも相島に人が住み、島で作った農産物をたくさんの人に届けたい	1	相島特産品をPRするイベントの推進	○			R6年度にコロナ禍で休止していた「芋掘りフェスタ」の再開を検討。
		2	定期船発着場で相島を訪れる人のための事業推進				
		3	スイカスクールの実施	○			
集計	6テーマ	18		12	2	4	

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	備考
木間	高齢者がいきいきと活動する元気な地区を目指す。 木間に子どもを呼び込む企画を実行し、高齢者と子どもが触れ合う機会をつくる。 木間の良さを伝え、関係人口をつくり、定住につなげる。	1	子どもをターゲットにしたイベント	○	○		令和5年度に行った交流イベント（キャンプ）について、内容を再検討し、再度試行予定。
		2	木間の資源を活用した交流づくり	○			廃校校舎を活用した先進事例の視察研修を実施 R3.3.5浜田市旭地区へ研修
		3	森のようちえん・保育園の遠足誘致	○	○		R6年度の秋イベント（芋掘り）は、保育園児に限らず対象者を広げて実施を検討。
集計		3		3	2	0	

3か年分プラン合計	項目
19テーマ	52

協議・着手	実証事業	事業化
42	26	21